

研究会『繊維製品取扱い絵表示 の改正と今後の動向』

山梨県富士工業技術センターでは、繊維製品等の品質改善、取扱い方等の適正化を図ることを目的に、繊維製品等の品質問題を中心とした研究会を以下のとおり開催いたします。（繊維産業に関わる方であればどなたでもご参加いただけます）
多数の皆様のご参加をお待ちしております。

日時 平成28年12月9日（金）14:00～16:00

会場 富士工業技術センター 2階講堂

山梨県富士吉田市下吉田 6-16-2

対象 県内繊維産業従事者

参加
無料

繊維産業品質強化支援事業は、国際的な競争に打ち勝つための、県内繊維産業の品質強化と高付加価値化を支援することを目的としています。繊維関係者を対象とした講習会・視察・研修を実施していくなかで、高品質な国産製品を目指し、海外製品との差別化を図っていきます。

『繊維製品取扱い絵表示の改正と今後の動向』

（一社）繊維評価技術協議会 顧問

鷺見 繁樹 氏

今年12月から、繊維製品の取扱い絵表示が新しいJISL001の変更となります。そこで、新JIS変更に関連した、家庭用品品質表示法と取り扱い表示記号の関係、新しい取り扱い表示記号のポイント、新JISを有効に機能させていくための課題や方策、ISOの動向等について、最新の情報も踏まえて解説していただきます。

講師略歴：（一社）繊維評価技術協議会 顧問 昭和42年に㈱レナウンに入社、レナウンジャーチ（株）に出向。染色、生産管理、品質管理、生地開発等に従事。平成11年に同退社し、（財）綿スフ織物検査協会に勤務。JICAのスリランカ国立繊維指導所技術指導プロジェクトで試験部門の技術指導に従事。帰国後、同上海試験センターの所長に就任。平成17年に同退職。その後、（社）繊維評価技術協議会に勤務、8試験検査機関（財団法人）より構成される委員会の事務局を担当（主にJIS規格の改正及び品質表示関係を担当）

参加費：無料

申し込み：FAXもしくはメール、電話にてお申し込み下さい

問合わせ：山梨県富士工業技術センター 繊維部（担当：宮川・上垣）

〒403-0004 山梨県富士吉田市下吉田 6-16-2

TEL 0555-22-2100 FAX 0555-23-6671

E-mail fj-seni@pref.yamanashi.lg.jp

申込書（FAX返信票）

企業名・電話番号	部署名（役職名）	氏名
()		

ご記入の上、そのままFAX（0555-23-6671）にて送信して下さい